

## ふれあい記録

実施日：令和5年4月20日（木）

当番者名：田中宏巳 小俣悦男

コース名：聖峰～高取山～念仏山～善波峠～吾妻山 (通算回数 第185回)

天 候：晴

参加者名：石井 公子、岩崎 宗郷、江口 正彦、小俣 悦男、神谷 順子、熊谷 信雄、新海 昭、田中 宏巳、鶴岡 重典、西村 寿文、船橋 エイ子、宮原 宏至、和田 龍子 (13名) (五十音順)

ビジター：齋藤 國男、野口 和夫、山奥 利光 (3名) (五十音順)

計16名 (内、男性12名 女性4名)

交通：集合 小田急小田原線伊勢原駅 改札口 8時25分

往 路：京急金沢文庫 6:50 発 (快特) ⇒ 8:00 着横浜 (乗換) 相鉄 (急行) 横浜 7:21 発 ⇒ 7:49 着海老名 (乗換) 小田急海老名 8:00 発 ⇒ 伊勢原 8:12 着

コース：伊勢原北口バス乗り場 1番 (神奈中バス 8:46 発栗原行) ⇒ 9:10 栗原手前フリー降車。(体操) 9:18 発・9:30 登山道入口 ⇒ 9:45 九十九曲 (男坂) ⇒ 10:02 聖峰 (トイレあり) 10:20 発 ⇒ 11:15 高取山 (昼食) 11:55 発 12:00 (弘法山方面分岐) ⇒ 12:56 念仏山 ⇒ 14:05 吾妻山 (吾妻神社跡) 14:20 発 ⇒ 鶴巻温泉駅頭 14:50 (解散)

復 路：小田急小田原線鶴巻温泉 15:04 発 ⇒ 海老名 15:18 着 ⇒ (相鉄) 海老名 15:28 発 ⇒ 横浜 16:07 着

みどころ：

このコースで眺望を楽しめる地点は、相模平野を見下ろす聖峰不動尊前と秦野の市街地を見下ろす吾妻神社跡 (吾妻山) の二カ所だが、黄砂混じりの春霞がかかっていたものの、十分に景色を堪能することができた。高取山まで右手に大山を仰ぎ見ながら登るが、今回は薄い雲がかかり、木々の葉が繁ってきたために全貌を見る機会がなかった。メンバーの中に大山の全貌と大山三峯を見たという人がいたが、常日頃の行いに対するご褒美であろう。方角的に富士山が期待できないが、誰からもその不満はなかった。念仏山から先は平坦で歩き易い道で、のんびり自然を満喫しながら歩くことができるので、病み上がりの方には是非お勧めしたい。

自然観察：

今年には山藤の当たり年で、出発直後に滝のように落ちる薄紫の藤をいくつか楽しめた。2月の下見の際には気がつかなかったが、九十九曲がりの斜面には桜の木が数十本あり、満開の時にはさぞ美しい景色になると想像される。のぼりくだりのコース中、若葉の新緑で覆われ、浮き立つような生命の息吹を感じることができた。木々、草花の本格的成長はこれからだが、その中でキンラン、タツナミソウ、カンアオイ、コゴメウツギ等を見つけたという話があった。鋭い観察眼のたまものである。

特記事項：

九十九曲がりが最大の難所と思っていたが、聖峰を通過して分岐に上がる登りが一番こたえた。人の手で造られた階段がしばらく続くが、階段は道が崩れるのを防止するためのもので、人にとって登りやすい階段にはめったにお目にかかれない。下見でも善波峠がわからなかったが、今回もわからなかった。くだりのコースには標識が多いが、行き届いた分かりやすい標識が少ないので注意が必要である。すれ違ったハイカーからヒルのほか真ダニが出ると脅されたが、地面が乾燥していたせい、その心配はなかった。以前はゴールデンウィークを過ぎないと出ないといわれたものだが、昨今は相当に早まっているらしい。

「ふれあい記録」メール送り先：柴崎・江口・熊谷